

重点対策箇所における実施計画

北海道支社管内

北海道支社管内 重点対策箇所一覧

番号	道路名	施設名	分類
北海道－1	札幌自動車道	銭函IC	重大事故発生箇所
北海道－2	札幌自動車道	札幌西IC	複数回発生箇所
北海道－3	道央自動車道	豊浦IC	平面交差構造
北海道－4	道東自動車道	千歳東IC	平面交差構造
北海道－5	道東自動車道	むかわ穂別IC	平面交差構造
北海道－6	道東自動車道	芽室IC	平面交差構造
北海道－7	道東自動車道	池田IC	平面交差構造
北海道－8	深川留萌自動車道	深川西IC	平面交差構造

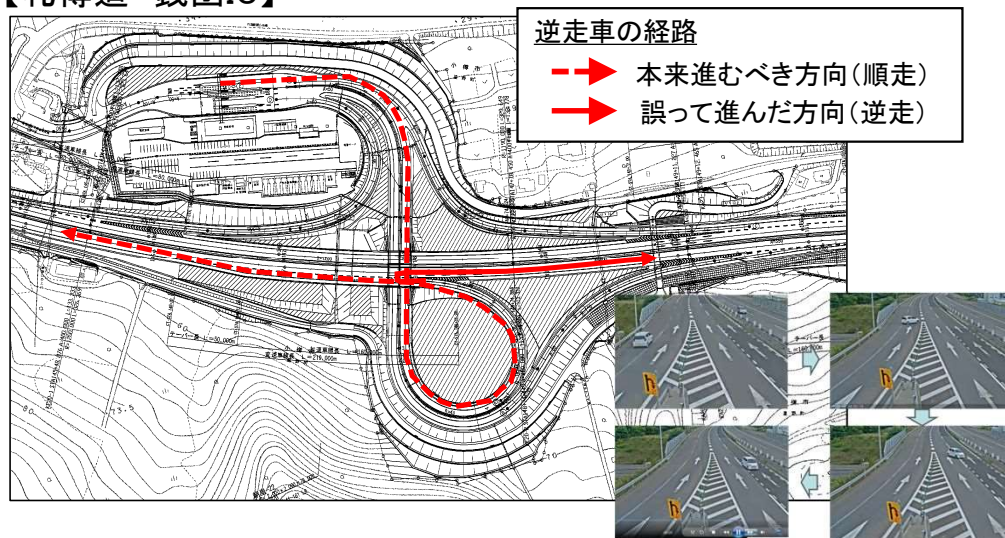
逆走対策 ～重大事故発生箇所の事例（E5A 札樽道 銭函IC）～

北海道一1

○札樽道 銭函ICでは、銭函IC AランプをUターンし、本線を15.4km逆走した事案が1件発生

○逆走に気づかせる対策を強化

【札樽道 銭函IC】



逆走車の動き

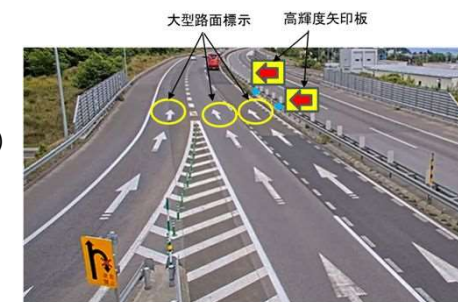
【逆走要因分析】

発生日時	逆走概要	逆走距離	年齢	性別	認知症の有無	過失・故意	逆走パターン
R6.8.16 14:59	Aランプに鋭角に侵入し、逆走	15.4km	88	男	有	不明	①

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
逆走していることに気づいていない	逆走に気づかせる	防眩板応用注意喚起標識の設置

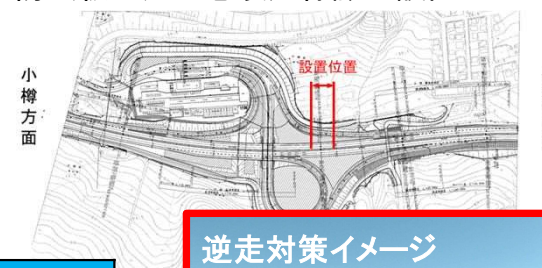
＜実施済対策＞

大型路面標示
及び
高輝度矢印板(2枚の設置)



【今後の対策(案)】

防眩板応用注意喚起標識の設置



逆走対策イメージ



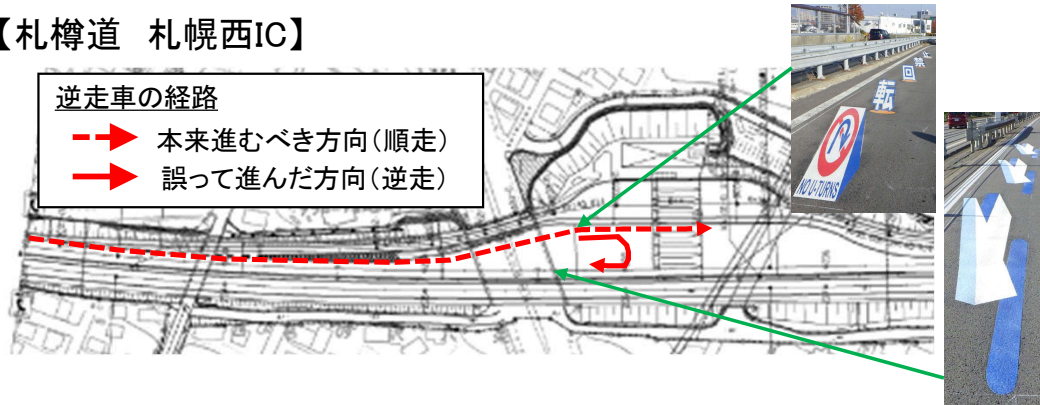
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ～複数回発生箇所事例（E5A 札樽道 札幌西IC）～

北海道一2

○札樽道 札幌西ICではこれまでに逆走事案が4件発生。このうち札幌西本線料金所手前をUターンし、逆走した事案が3件発生
○札幌西IC出口の案内表示を強化及びUターン禁止の表示の強化

【札樽道 札幌西IC】



【逆走要因分析】

発生日時	逆走概要	逆走距離	年齢	性別	過失・故意	逆走パターン
H29.5.2 16:17	道を間違えて戻ろうとして逆走	0.1km	39	女	故意	④
H29.5.13 16:10	道を間違えて戻ろうとして逆走	0.1km	49	女	故意	④
H29.6.29 16:16	その他	0.1km	70	女	故意	④
R7.4.25 20:50	道を間違えて戻ろうとして逆走	0.0km	26	男	故意	④

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
札幌西ICの出口がわかっていない。	札幌西IC出口の明確化	出口案内看板の設置
料金所手前でUターンしてはいけ ないことがわかっていない。	Uターン禁止の周知	Uターン禁止の路面標示の実施

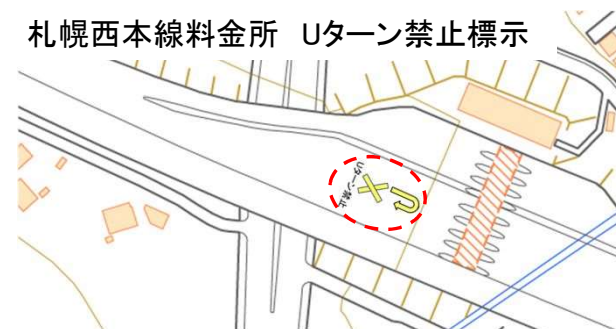
【今後の対策(案)】

札幌西IC出口案内補助標識の設置



設置イメージ

札幌西本線料金所 Uターン禁止標示



設置イメージ

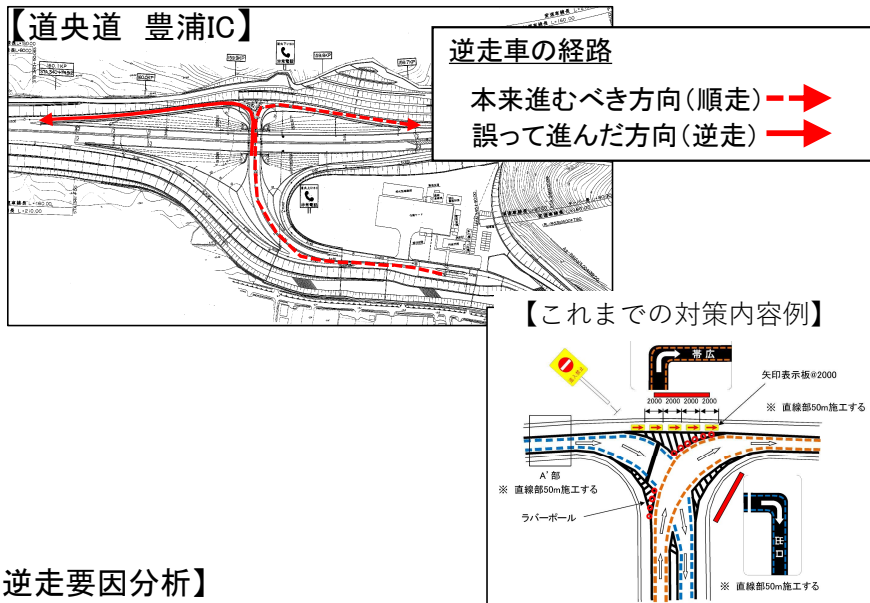
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ～平面交差構造の事例（E5 道央道 豊浦IC）～

北海道—3

○道央道 豊浦ICは平面交差構造であり、カラー路面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、これまでに逆走事案が1件発生。

○「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。



【逆走要因分析】

発生日時	逆走概要	逆走距離	年齢	性別	過失・故意	逆走パターン
R5.11.1	高速道路の出口に誤進入	1.4km	60	男	過失	⑤

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差点部からの逆走	・視覚的対策 ・物理的対策	・プレッシャーウォール ・路面埋込型ブレード

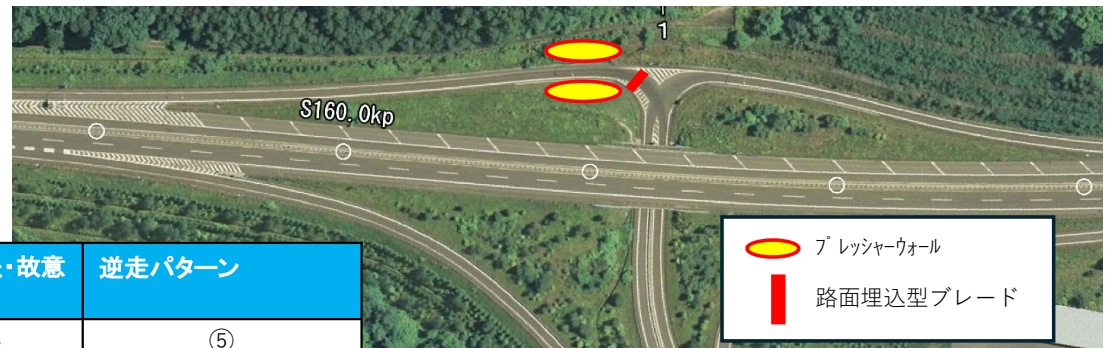
【今後の対策（案）】



視覚的対策（プレッシャーウォール）



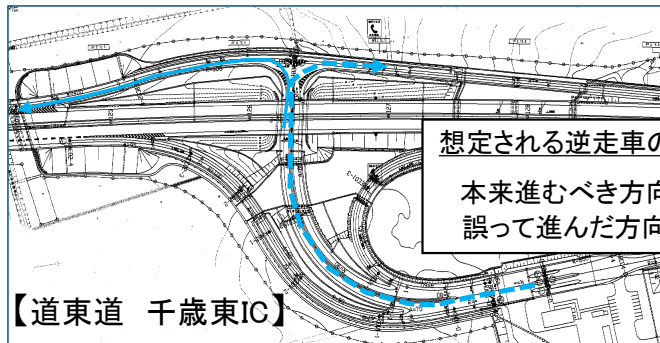
物理的対策（路面埋込型ブレード）



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

○道東道 千歳東ICは平面交差構造であり、カラー路面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。

○「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。



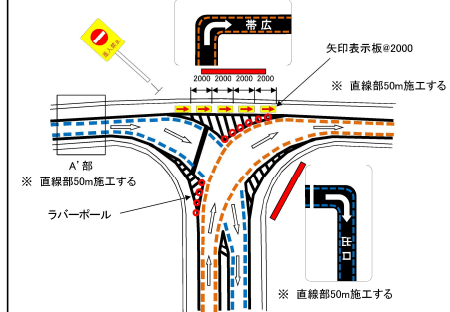
想定される逆走車の経路

本来進むべき方向（順走）→

誤って進んだ方向（逆走）→

【道東道 千歳東IC】

【これまでの対策内容例】



逆走パターン

⑤

【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違い等による平面交差点部からの逆走	・視覚的対策 ・物理的対策	・プレッシャーウォール ・路面埋込型ブレード

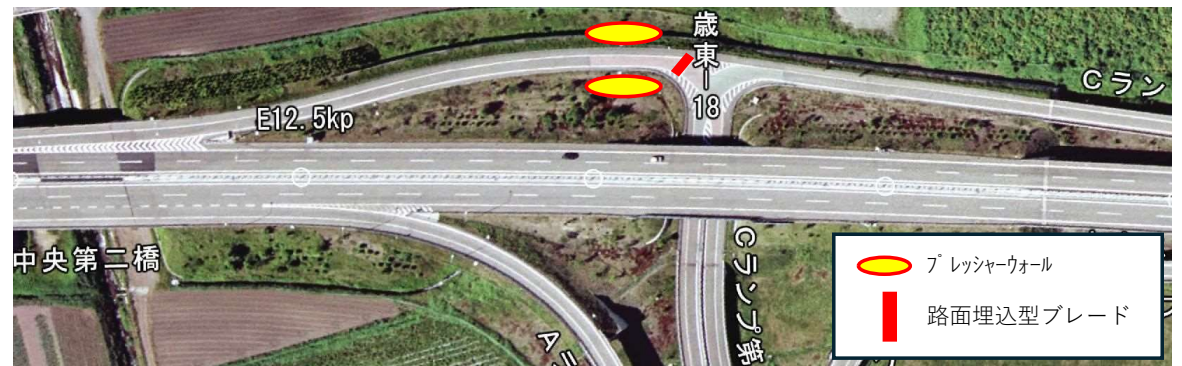
【今後の対策（案）】



視覚的対策（プレッシャーウォール）



物理的対策（路面埋込型ブレード）



● プレッシャーウォール
■ 路面埋込型ブレード

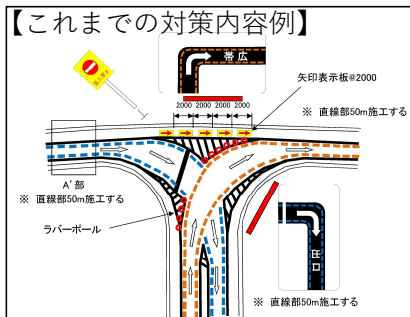
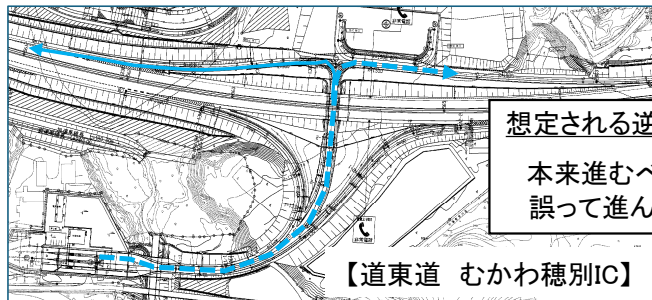
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ～平面交差構造の事例（E38 道東道 むかわ穂別IC）～

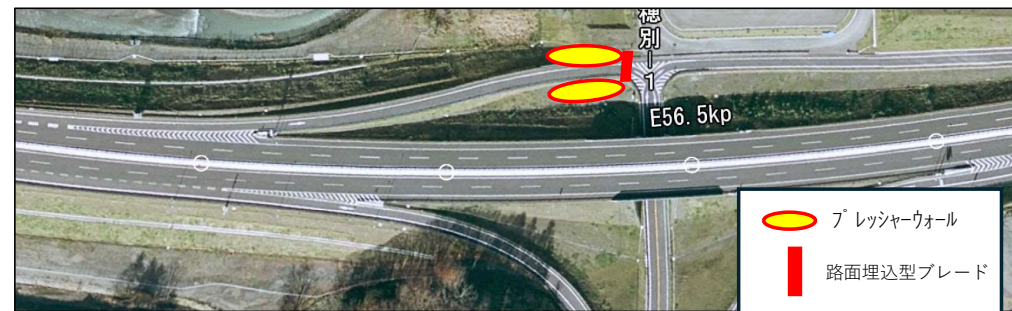
北海道—5

○道東道 むかわ穂別ICは平面交差構造であり、カラー路面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。

○「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策を検討する。



【今後の対策（案）】

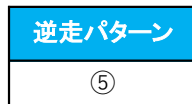
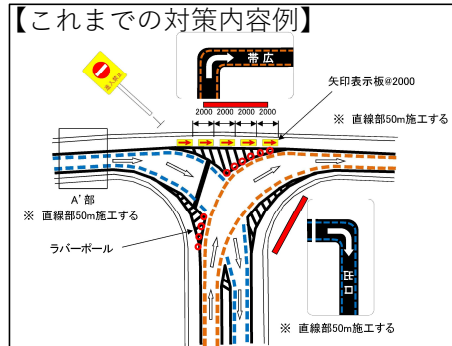
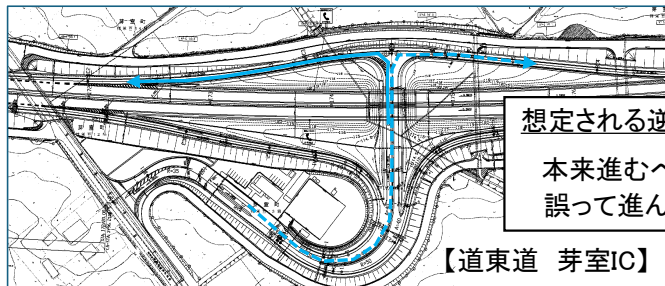


【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差点部からの逆走	視覚的対策 物理的対策	プレッシャーウォール 路面埋込型ブレード

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

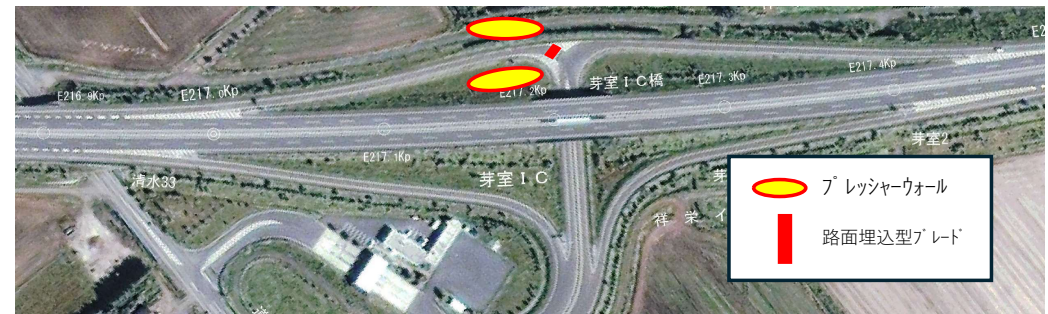
- 道東道 芽室ICは平面交差構造であり、カラー路面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。
- 「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策を検討する。



【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差点部からの逆走	視覚的対策 物理的対策	プレッシャーウォール 路面埋込型ブレード

【今後の対策(案)】

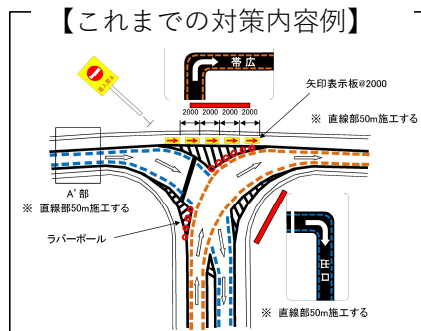
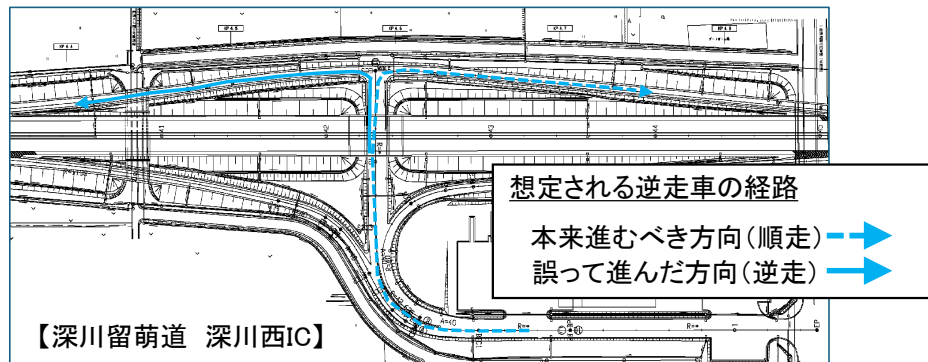


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ～平面交差構造の事例（E62 深川留萌道 深川西IC）～

北海道一8

- 深川留萌道 深川西ICは平面交差構造であり、カラー路面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。
- 「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策を検討する。



逆走パターン

⑤

【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差点部からの逆走	視覚的対策 物理的対策	プレッシャーウォール 路面埋込型ブレード

【今後の対策(案)】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。